
新2年生ガイダンス(2011年度)

早稲田大学政治経済学部政治学科

15-201

2011年3月12日 14:00-15:45

ガイダンスの流れ

- 学生生活における諸注意 10分
- 試験・レポートにおける不正行為について 5分
- 政治学科カリキュラムについて 15分
 - 必修科目・科目群・ゼミ
- 諸制度 15分
 - 副専攻; 留学; 3年卒業制度; 奨学金など
- 留学について(留学センター)⇒15-201
- キャリア支援について(キャリアセンター)2回制⇒15-401

学生生活における諸注意

- 学生生活における変化
 - 専門科目の履修が本格化する。
 - ゼミへ向けて何を準備すべきか。
 - 過年度生(いわゆる留年)が3割いるという現実。
- 自分の将来をじっくりと考えよう。
 - 6+3+3+4年間の学校生活も終盤に入る。
 - 消費者の側から生産者の側へ
 - 「まだ1年しか経っていない」のか、
「もう1年も経ってしまった」のか。

学生生活における諸注意

- 社会的ルールの遵守
 - 学内・学外における喫煙場所
 - 飲酒に関する規則（年齢制限、飲酒運転）
 - 薬物乱用の防止
 - ネット利用上の注意
 - SNSへの書き込み
 - ID・パスワードの貸与禁止
 - 学生であっても、良識ある大人としての責任が求められます。
-

学生生活における諸注意

□ 麻疹(はしか)の予防接種

- 2007年の春先、麻疹の流行のために、大学の教育・研究の運営に大きな影響がおよぼされました。
- 抗体の定着は、個々人の履歴(罹患・予防接種の状況など)によって異なります。
 - とくに、これまで罹患しておらず、予防接種を2回受けていない人は、免疫がない可能性があります。
- 各自で予防接種を受けて、麻疹の流行に備えるようにしてください。

学生生活における諸注意

□ 新型インフルエンザの予防

- ご承知のとおり、昨年来新型インフルエンザが流行しました。
- 手洗い・うがいなど予防に心掛け、予防接種をうけるなど、各自対策を講じてください。
- 発熱し罹患が疑われる場合は、自宅に留まり、直ちに医療機関に相談してください。

試験・レポートの不正行為について

- 大学におけるレポート・論文の意味
 - 大学における研究
 - 新しいアイデアを自分で生み出す。
 - 「大学で研究する」ためには
 - 基礎的な力を訓練する。
 - 先人の知恵を消化・吸収 ← 試験で評価
 - 新しいアイデアを創出して他者に伝える。
 - 概念を構成して正確に伝える ← 論文・レポートで評価
 - 剽窃(他者のアイデアの無断借用)は厳重な処罰の対象になります。

政治学科のカリキュラムの仕組み

□ 政治学科のカリキュラム

■ 政治学科目

- 基礎科目: 12単位以上(入門10単位以上+方法論2単位以上)
- 専門科目: 基礎科目を前提とする 52単位以上
 - 4科目群
- 関連科目: 他学科+学科共通科目 経済学科目8単位以上

■ 2年生以降は

- 「基礎的な力の訓練」→「新しいアイデアの創出」

政治学科のカリキュラムの仕組み

- 基礎科目

 - 必修：政治学英語文献研究(応用)2単位

- 専門科目

 - 科目群

 - 理論分析 比較・歴史 国際関係 公共政策

- ☆在学中の履修プラン構成上、2年生の科目登録が重要
3年生・4年生でどのような研究をするかを念頭に。
独自の前提科目をもつゼミもあるので注意。

政治学科のカリキュラムの仕組み

□ 政治学演習(ゼミ)について

■ 政治学演習:3年生・4年生配当

□ 前提条件:

- 「政治学基礎」「政治学英語文献研究(基礎)A・B」(必修)
+各ゼミ独自の条件

□ 経済学演習・国際政治経済学演習も選択可

- 学科ごとに必要条件あり。

□ 選考時期:2年生秋学期(11月・12月・3月の3回)

- 「どのような領域を勉強してきたか」がポイントになるので、
2年生のときの科目登録が重要になる。

英語によるコンテンツ講義の充実

□ 英語学位プログラム

- 2010年度秋学期から開始 → 今年度はより本格化
- 日本・東アジアに注目し、方法論の基礎の上に、政治学・経済学を英語で学ぶ。
- 受講の要件：TOFEL550点以上、その他個別にあり。
- 登録時に発展科目として40単位を超えて登録可。
- 登録年度末に40単位の中に算入可。
 - 「卒業要件として登録できる年間単位数 ≤ 40 」は守る。

諸制度

- 副専攻(配布資料に説明があります。)
 - 趣旨
 - 専門(政治学)の研究の他に、集中的に学習した分野を「副専攻」として認定する。
 - 種類
 - 「総合人間学」、「地域文化研究(日本・アジア)」、「地域研究(ヨーロッパ)」、「地域研究(北中南米)」、「経済学」、「法律学」、「報道・ジャーナリズム」、「会計学」
 - 履修方法
 - 副専攻ごとに提示された必要科目を履修する。

諸制度

□ 留学

- 留学形態によっては4年間(含留学)で卒業可。
- 学部独自の制度もあります。
 - 例:DDプログラム、アムステルダム自由大学
- 詳しくは留学センターの係りの方が、15:00から15-201にて説明していただきます。
- いずれにしても、留学を考えている諸君は早めに行動を起こす必要があります。

諸制度

□ 3年卒業制度(配布資料に説明あり)

■ 趣旨

- 大学院やロースクールへの進学など、希望者に早期卒業を可能とする。

■ 必要条件

- 3年終了時に124単位取得していること。
- 優秀な成績(詳しい条件は事務所で確認のこと)。
- 専門演習を履修し、専門演習論文に登録して合格していること。

諸制度

■ 注意

- 現時点で、「3年間で大学を卒業する」ことに対応している企業・大学院などは稀です。あくまでもひとつの選択肢として慎重にキャリアプランを検討してください。

諸制度

□ 大学院への進学

- 政治学研究科:政治学コース・ジャーナリズム・コース・国際政治経済学コース
- 経済学研究科:経済学コース・国際政治経済学コース
- 公共経営研究科:専門職大学院
- 先取り科目
 - 大学院の科目の一部が学部在学中に履修できる。
 - 修士課程を1年間で修了することが可能になる。
 - 配布資料に説明があります。
- 推薦入試制度

諸制度

□ 奨学金

■ 多様な奨学金制度:

□ 早稲田大学奨学課webpage を参照のこと。

■ 政治経済学術院奨学金(政経スカラシップ)

□ 趣旨: 学業奨励が目的。2009年度から開始。

□ 対象:

■ 政経学会論文コンクールに提出された論文から、優れた論文を学年ごとにひとつ選んで執筆者にあたえる。

□ 金額: 20万円/人・年(毎年選考・年5人)

諸制度

- 試験の評価に関する問い合わせ
 - 教員個人に直接問い合わせない。
 - 確固たる理由がある場合にかぎり、問い合わせ期間内に事務所に問い合わせること。
 - 例：受験したにもかかわらず「不受験」となっていた。

留学およびキャリア支援について

- 場所(15-401、15-201)を移して、留学センターおよびキャリアセンターの担当者から説明があります。ぜひ参加してください。視野が広がるでしょう。

おわりに

- 健康に留意して、充実した1年間を過ごしてください。
- ますますの活躍を期待します。